

【予告】

2023年 学友会総会 広島 のご案内

会長 玉田 彰(53回生)
 2021年学友会総会実行委員 実行委員長 沖田 泉(54回生)
 実行委員 西丸 英治(短2回生)
 宮元 真子(短2回生)
 坂本 友禎(短6回生)
 辻村 真嗣(短7回生)

この度、京都医療科学大学2023年学友会総会を2023年5月27日(土)にひろしま国際ホテルにおいて下記の通り開催する運びとなりました。広くご案内申し上げます。

記

14:45 受付

15:00 学友会総会

16:00 特別講演

17:00 懇親会

開催日 :2023年5月27日(土)

開催場所 :ひろしま国際ホテル

〒730-0032 広島市中区立町3-13 TEL(082)248-2326

参加費

懇親会(総会・講演会含む):10,000円

総会・特別講演のみ :2,000円

本拠地マツダスタジアムでプロ野球 広島東洋カープ戦が開催される場合など宿泊施設が取れない可能性が有ります。早めの予約をお勧めします。

2023年 学友会特別講演会のご案内

2023年学友会総会実行委員会

京都医療科学大学2023年学友会特別講演会についてご案内いたします。

演者 :広島大学 原爆放射線医科学研究所 研究所長 田代 聰 教授(satoshi tashiro)

日時 :2023年5月27日(土)16:00~17:00

放射線被ばく、染色体異常、ゲノム修復機能等の研究に尽力されておられます。

近年は、医療放射線被ばくに対する人体への影響の研究を積極的に進められています。最近の報告では、低線量肺がんCT検診での人体に対する影響が極めて小さいことの研究成果を報告されました。

東京電力第一福島原子力発電所事故の際には、現地での小児の甲状腺被ばく測定の事業に従事され、低線量放射線(細胞レベル)影響の分野では最先端の研究をされている先生です。

今回の特別講演では福島での小児甲状腺の線量測定の事業立ち上げ時のお話と被ばくに対する人体への影響の研究についてご教授いただけるようお願いしております。

以上

*通巻246号 2023年1月10日発行(2022-No.4)より